

アソカ講話006

テーマ「心が老化していませんか？」

夜空に輝く星に感動していますか。昇る朝日に心打たれていますか、風にそよぐ小さな草花を見て心が和らいでいますか。もし、心動かされることなく無感動にただ日常が過ぎているとしたら、心の老化はかなり進行していますね。

小さな感動や喜び、感謝や幸福感は日常生活の至る所にあるのに、そのことに気づかず過ごしていませんか。当たり前が輝いて見えますか。平凡であることの幸せに気づいていますか。今日も生命のあることに感謝できていますか。

そう自分に問いかけてみて下さい。それだけでも、感動する心が甦るでしょう。子供のころを思い出して下さい。多感な少年・青年期を思い出して見て下さい。あの頃の皆さんは、日常にある小さなことに感動や喜びを感じていませんでしたか。

「老いるとは年齢ではない、時間でもない、心が老いることである」という詩がありますが、感動する心を失うことが老いることと言い換えることができるでしょう。皆さん、今日一日、自分は何に感動したか、仕事を終え帰る時に振り返ってみませんか。